



幼稚園だより 1月号

令和7年1月7日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

H P <http://www.chuo-tky.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<新年を迎えて>

園長 山口 晃司

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。令和7年は、Google 検索をしたところ、『巳年（みどし）で正確には「乙巳（きのとみ）」と言う。草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもつ。巳（へび）は脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされています。そのため、乙巳（きのとみ）の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」と考えられます』とありました。折しも令和7年は、豊海幼稚園・小学校、開園開校45周年の年です。開園・開校当時とは、地域の様子も変わり、新しい住民も増え、現在再開発の真っ只中にある豊海地域は、まさに柔軟に発展しているところです。幼稚園・小学校、保護者・地域の皆様にとっても本年が素敵な1年になることを願っています。

さて、冬休みにあたり、「子どもたちにこの時期だからこそその体験をたくさんさせてほしい」とお話ししました。各ご家庭ではどのような過ごし方をされたのでしょうか。私は、今回も三浦綾子の小説「氷点」の舞台、旭川で、スキーと極寒体験をしてきました。せっかくの旭川なので、スキーだけでなく、ペンギンの行進や元気に動き回るシロクマ、雪の中で身を寄せ合う日本サルを見るなど、旭山動物園にも行ってきました。飼育員さんの動物の解説を聞きながら、地球の自然、生物多様性に思いを馳せたところです。そして年始は「第101回箱根駅伝」です。我が母校の「あいたいね大作戦」は、「大手町で笑顔で会いたい・喜び合いたい・様々な方々と出会いたい」など複数の意味が込められた作戦でした。結果は、2年連続8度目の総合優勝。10時間41分19秒と大会新記録でした。私は、立会川駅付近の沿道で応援しました。母校の活躍、選手一人一人の挑戦する姿、その裏の様々なドラマ、いろいろな要素が相まった駅伝は、毎回楽しいものです。

3学期は、進学・進級に向けて1年のまとめの時期です。また、次年度への計画・準備の時期にもなります。年長組は、小学校入学を見据えて、残りの幼稚園生活1日1日を友達と協力したり、思いを伝え合ったりして遊ぶ中で、自信と喜びをもって過ごせるようにしていきます。幼稚園での遊びや生活を基にした経験は、小学校以降の学習全般の素地になるだけでなく、小学校生活を意欲的に進める基盤となっていきます。年少組・年中組は、進級を意識して自分のことを自分で行う等の基本的な生活習慣の定着を図っていくと共に、遊びや生活の中で自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりしていくようにしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

<各学年のねらいと主な活動>		
年少組	年中組	年長組
○身の回りのことを自分から丁寧に 行おうとする。 ○自分の思いを言葉で表そうとしな がら、友達と関わって遊ぶことを楽 しむ。 主な活動 ・正月遊び (手回しゴマ、絵合わせカード、 凧揚げ、羽根つき、お手玉) ・凧作り ・節分に向けた製作 ・歌「コンコンクシヤンのうた」	○友達と一緒に遊ぶことを楽しむ中で、友 達の話を聞いたり、思いに気付いたりす る。 ○冬の生活に必要なことや気付いたこと を自分たちで行おうとする。 主な活動 ・正月遊び (引きゴマ、かるた、すごろく、凧揚げ、 羽根つき等) ・イスとりゲーム ・凧作り ・節分に向けた製作 ・歌「北風小僧の寒太郎」	○共通の目的やイメージをもち、友達 と協力して遊びを進めていく楽しさ を味わう。 ○様々な正月遊びをする中で、繰り返 し挑戦したり友達と教え合ったりし ながら、遊ぶ楽しさを味わう。 主な活動 ・正月遊び (投げゴマ、かるた、すごろく、お手 玉トランプ、坊主めくり、 凧揚げ、羽根つき、竹馬等) ・凧作り ・節分に向けた製作 ・歌「風も雪もともだちだ」



《 戸外遊び時の上着着用について 》

11月19日(月)より、寒さ対策で戸外遊び時に上着の着用を希望される場合は、着用可とします。

着用される場合は

***お子さんが自分で脱ぎ着できるもの**

(安全上、チャック・ボタンを閉めての着用となります)

***フードがついていないもの(安全の為)**

***厚すぎず動きやすいもの(トレーナーも可)**

にしてください。